

神津島空港



©東京都



©東京都



©東京都



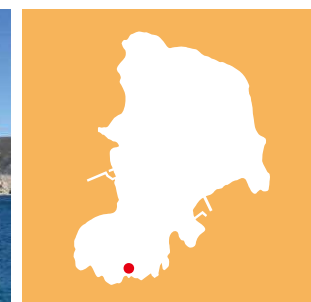
©東京都

神津島空港についてのお問い合わせ先

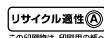
- 東京都港湾局離島港湾部管理課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1
TEL 03(5321)1111 内線 43-721
TEL ダイヤルイン 03(5320)5654
- 東京都神津島港湾空港管理事務所
〒100-0601 東京都神津島村字金長
TEL 04992(8)1311



©東京都



出版物の印刷に再生紙を使用しています



この印刷物は、印刷物の紙へリサイクルできます。

神津島空港のあらまし

神津島空港は、東京から南へ約180 km、伊豆諸島のほぼ中央に位置する神津島の南端にあります。

神津島は、ひょうたん型をした周囲22 km、面積18.24km²、中央に574mの天上山がそびえており、急峻な地形の島東側は断崖絶壁となって海に落ち込んでいます。

島内には、前浜、長浜、多幸浜などマリンスポーツに適した海岸や、天上山、松山遊歩道などのハイキングに適した山々等があり、美しい自然に恵まれています。

この空港は、昭和45年神津島村に官民合同の「空港建設促進協議会」を発足してから、その後昭和62年に事業着手、平成4年7月1日都営で5番目の第三種空港として供用を開始しました。

現在、大島空港、新島空港及び三宅島空港とともに、調布～神津島間の2地点間旅客運用としてDo228（ドルニエ）により、1日3便就航しています。

島と本土との交通拠点として、島民の生活に重要な役割を担うとともに、観光、地域産業の発展に寄与しています。

空港施設概要

項目	供用施設
種別	地方管理空港
設置管理者	東京都
位置	東京都神津島村字金長
標点の位置	北緯34° 11' 22" 東経139° 08' 01" 標高138.40 m
告示面積	255,002 m ²
着陸帯	920 m×60 m
滑走路	800 m×25 m
誘導路	30 m×9 m
エプロン	75 m×40 m (3,000 m ²)
駐車場	44台
ターミナルビル	586 m ² (鉄骨コンクリート造・一部中二階建)
運用時間	8:30～17:15 (4月21日～5月10日及び7月16日～8月31日) 8:30～16:30 (上記を除く期間)
航空灯火	進入角指示灯、滑走路末端識別灯
無線施設	リモート空港対空通信



神津島空港のあゆみ

年月日	事項
昭和 45年	神津島村に官民合同の「空港建設促進協議会」発足
61年11月	閣議決定により、国の「第5次空港整備五ヵ年計画」に事業採択
7月 27日	飛行場設置許可申請
12月 4日	飛行場設置許可
12月 15日	第三種空港に政令指定される
平成 元年10月 13日	航空灯火施設設置許可申請
11月 17日	航空灯火施設設置許可
4年 3月 30日	空港ターミナルビル完成
7月 1日	公共用第三種空港として供用開始
	航空灯火供用開始（進入角指示灯、滑走路末端識別灯）
7月 2日	新中央航空機不定期便（神津島～調布間）を1日3便就航
12年 3月 15日	調布～新島間、調布～神津島間において、Do228（ドルニエ・19席）運航開始

神津島空港平面図

